

第66回 日本母性衛生学会 総会・学術集会

The 66th Annual Meeting of
Japan Society of Maternal Health

母性衛生が拓く母子の笑顔

2025年10月10日(金)・11日(土)

会場

京王プラザホテル (東京都新宿区西新宿2-2-1)

学術集会長

小川 久貴子 (東京女子医科大学看護学部 教授)

演題受付予定

2025/2/1~5/10

開催形式

ハイブリッド開催 (現地開催と一部オンデマンド配信)

参加登録開始予定

早期割引：2025/6/1~9/15 通常：2025/9/16~11/17

区分	早期	通常
会員	12,000円	14,000円
非会員	14,000円	16,000円
学生※	2,000円	—

※学校単位で申込み(大学院生を除く)

・日本母性衛生学会会員の方は令和7年度年会費を納入してから参加登録をお願いします。
・お支払い方法は、クレジットカードのみです。

※最新情報は本大会HPにてご確認ください。
大会HP: <https://supportoffice.jp/jsmh2025/>



学術集会事務局：
東京女子医科大学看護学部
実行委員長：飯塚幸恵
〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

運営事務局：
有限会社ビジョンブリッジ
〒162-0833 東京都新宿区笹塚43 新神楽坂ビル2階
TEL: 03-5229-6888
E-mail: jsmh66@supportoffice.jp

主なプログラム (予定)

2025年10月10日 (金)

会長講演

小川久貴子

理事長講演

正岡直樹

特別講演① CLoCMiP

妊娠と子宮頸癌

田畑務

教育講演① CLoCMiP

産科医からみた分娩

鈴木俊治

教育講演② CLoCMiP

ハイリスク妊娠

水主川純

教育講演③ CLoCMiP

ハイリスク分娩：周産期医療の連携・協働

宮坂尚幸

教育講演④ CLoCMiP

胎児画像～画像診断のPoint～

馬場一憲

教育講演⑤ CLoCMiP

産科麻酔と助産ケア

照井克生

学会指定研修①

リプロダクティブヘルス研修

ハンズオン研修 助産師外来での超音波画像診断

谷垣伸治、石川紀子

(事前予約制)

シンポジウム①

海外における母子保健

笹川恵美、駒形朋子、小原ひろみ

シンポジウム②

産前産後のケア

中嶋彩、米山万里枝、横山いずみ

市民公開講座

イグメン・イクボスが拓く母子の笑顔

塚越学 (ファザーリングジャパン)

*交流セッション

- ・プレコンセプション 荒田尚子
- ・これからの助産学実習 濱崎真由美
- ・母乳育児支援 加藤江里子
- ・これからの分娩 内田朋子

2025年10月11日 (土)

特別講演② CLoCMiP

医療に関わるこれからのAI活用

正宗賢

特別講演③ CLoCMiP

今どきの子育て

加部一彦

特別講演④ CLoCMiP

助産政策について

福井トシ子

特別講演⑤

私の出産・子育て

バービー

教育講演⑥ CLoCMiP

周産期に関わる遺伝治療

斎藤加代子

教育講演⑦ CLoCMiP

助産師教育への共用試験導入

村上明美

学会指定研修②

リプロダクティブヘルス研修

シンポジウム③

若年妊婦支援の未来

安達久美子、大川聡子、大島由紀雄

シンポジウム④

不妊・不育症への支援

中林章

シンポジウム⑤

計画外妊娠への支援

白井千晶、松峯美貴、大庭美代子

*交流セッション

- ・思春期の助産診断の開発 齋藤益子
- ・周産期メンタルヘルス 三田村康衣

*一般演題 (口頭発表・ポスター発表)

両日とも行います。